

第1号議案 令和7年度事業報告並びに決算報告承認の件について

## 令和7年度事業報告

法人会活動の原点である「税の啓発活動」と「地域社会貢献活動」に積極的に取り組み、公益目的事業を充実させるとともに、公益法人としての適正な運営に努めました。

また、組織・財政基盤の強化を図るために、会員増強に力を入れるとともに、適正・効率的な組織運営に努めるため、青年部会・女性部会と連携協調し活動・運営を行いました。

さらに、運営体制の充実を図るための取組みとして、法令に従い、令和7年5月の定時総会において、外部監事1名の就任を承認し、理事は17名・監事は3名の体制となりました。

### 1. 公益目的事業の実施

法人会活動の原点である「税知識の普及を目的とする事業」として、次世代を担う若者を対象に、税務署・中学校側と協議し、6月から7月にかけて、西指宿中学校、北指宿中学校、南指宿中学校の3校で「租税教室」を実施しました。

地元で開催されるイベントにおいて「税金クイズ」を開催し、税の広報活動を行うことが出来ました。

会員支援の一環である研修会は、年末調整説明会を開催しました。

女性部会が行う「税の絵はがきコンクール」事業は税務署・市教育委員会、また各学校のご協力をいただき、例年どおり実施することが出来ました。

また「地域社会への貢献活動」として、市内学校への女性部会員「手作り雑巾贈呈」事業を行いました。

### 2. 組織の強化と充実

法人会活動を充実させるには、組織基盤強化が重要であることから、財政基盤の確保をはかるため、青年部会・女性部会と連携協調して、会員拡大と福利厚生制度の加入促進に積極的に務めました。

しかし、廃業等の理由により会員数の減少傾向は変わらず、今後も引き続き強化の課題となりました。

## 令和7年度収支決算(簡易版)

単位:円

1 貸借対照表(令和8年3月31日現在)			
資産の部			
流動資産	3,589,537		
固定資産	5,000,000	うち基本財産	5,000,000
資産合計	8,589,537		
負債の部			
流動負債	63,572		
固定負債	0		
負債合計	63,572		
正味財産合計	8,104,325		
負債及び正味財産合計	8,589,537		

2 令和7年度正味財産増減計算表			
経常収益	9,925,495	うち会費収入	2,816,000
		うち受取助成金	6,439,100
経常費用	10,731,358	うち事業費	9,768,990
		うち管理費	962,368
未払法人税等	21,000		
当期一般正味財産増減額	△ 805,863		
一般正味財産期首残高	8,931,188		
一般正味財産期末残高	8,104,325		

### 3 財務諸表に対する注記の主なもの

(1)消費税額の会計処理

消費税込額で表示

### 4 監査 令和8年4月15日

### 5 法人の財務に関する公益認定基準の適合判定

(1)収支相償の計算	△ 1,011,311	公益目的事業の収益が費用を超えていない
(2)公益目的事業比率	71.4%	経常費用合計の50%超である
(3)遊休財産額の保有制限		公益目的事業費用相当額以内である
遊休財産保有額	3,104,325	公益目的事業費総額
		7,666,882